

島根の営業写真「かわだカラー」を継ぎながら、大型トレーラーで丸太を運ぶ会社も経営する河田将茂さんは1995年写専卒。彼のお父さんも1970年の写専卒。お父さんは残念ながら7年前に天国に旅立ちましたが息子が力強く跡を継いでいます。家族はお母さん、奥さんと長男、長女、次男の6人家族。現在、次男はピコ太郎のモノマネに夢中。

河田 将茂 × 美千子 × 嘉代 × 翔椰 × 菜晶 × 迅翔

UP! SPECIAL HAPPY is FAMILY vol.28

UP! SPECIAL
HAPPY is
FAMILY

毎日が笑いです。
5歳の迅翔が家族を笑わせてくれるんです。



迅翔(5)君は保育園に通っているようだ。これがなかなかのヤンチャ坊主。ピコ太郎のモノマネをセリフを間違えながら踊って歌います。毎日が大笑いの連続です。

「大阪に来ています。会いたいですね」と連絡を河田将茂さん(40)からいただいた。21年ぶりの再会である。和食を食べながら彼のお酒はどんどん進む。「久しぶりで嬉しいです。今夜の酒は格別」21年ぶりの至近距離での会話。何も変わっていない。むしろたくましく太い腕を見せてくれた。1970年に写専を卒業したお父さん(昭和25年生まれ)が7年前にクモ膜下出血で突然倒れ、2日後に亡くなったという。「母(美千子:66)もワシも急なことでビックリしましたよ」現在はお母さんと共に「かわだカラー」を経営しながら運送会社も立ち上げているという。「写専時代はあんまり学校には行っていなかったけど先生にはホント、お世話になりました。日本酒おかわり！」注文の仕方に島根での飲みっぷりが浮かんでくる。奥さんの嘉代さん(42)とは結婚して20年を迎えるようだ。「よく笑うんですよ。下品なほどに(笑)料理がうまいんです。今、彼女の料理で最高なのが牡蠣の煮込み。日本酒に

合って絶品です」また酒の話に戻った。長男の翔椰君(19)は現在、広島経済大学1年生で野球部。「キャッチャーです。親の口から言うのもなんですが、ウマインです。野球」嬉しそうなお顔になった。将来はプロの選手になってほしいね。「それが夢です」またまた親はかの顔になった。長男は広島で一人暮らしとか。「試合は絶対、応援にいけます！」家族総出の派手な派手な応援団のようだ。「息子が少し、恥ずかしかっているのかも(爆笑)」長女(菜晶:17)は高校2年生でソフトテニスをやっているようだ。子どもたちは父親に似て活発で元気者。今一番の楽しみは「子どもたちの成長も楽しみですが、仕事が終わって、嘉代が作るアテで一杯やるのが楽しみです(笑)」最後まで酒の話題でした。

夜の帳が降りて真っ暗。そろそろ出ようか。「ここはワシに出させて下さい」高倉健のような後姿に、こっこの目頭が熱くなった。(は)

©かわだカラー

©かわだカラー